| | Miı | nami K | yushu | University | Syllabus | | | |
|-------------------|---|----------------|----------------|----------------|---------------------------------|----------|----------------|----------------------------|
| シラバス年度 | 2021 | 開講キャ | | 宮崎キャンパス | 開設学科 | 파 | 管理栄養学科 | |
| 科目名称 [英語名称] | 管理栄養士演習 | IV [Seminar | for Nutritiona | ManagementsIV] | 実務経験 教員担当 | 0 | アクティブ ラーニング | \circ |
| 科目コード | 306202 | 授業形態 | 演習 | 単位数 | 1 | 配当 | 学年 | 4年次 |
| 教員氏名 | 渡邉 純子/甲斐 | | | | 学位授与の方針 との関連 | P3(1) | DP3(2) DP3 | (1) DP2(2) D (4) DP3(5) |
| 授業概要 | 管理栄養士養成課程における専門科目のうち、「栄養教育論」、「臨床栄養学」、「公衆栄養学」及び「給食経営管理論」分野等について、各分野の実務経験教員の指導の下、各専門分野の実例を通して習得させ、これまでの知識の再確認を行うとともに、管理栄養士国家試験に出題された問題を解き、なぜこの問題が出題されるのか、管理栄養士としてこのテーマについてどこまで理解しておくべきか、社会人になったときどのように活用できるか等を自ら考え理解を深める力を身につけることを目指している。 | | | | | | | |
| 関連する科目 | 管理栄養士演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、V | | | | | | | |
| 授業の進め方と方法 | 各専門科目の理解を深めるための講義。 管理栄養士国家試験に出題された問題の解答および解説。 その他、各担当教員の進め方と方法によるが、グループワークやプレゼンテーションなどの手法も取り入れている。 | | | | | | | |
| 授業計画 | 1回目 臨床栄養学1 医療保険制度(甲斐) 2回目 臨床栄養学2 薬と栄養・食事の相互作用(甲斐) 3回目 臨床栄養学3 業養アセスメント(甲斐) 4回目 臨床栄養学4 代謝疾患(村上) 5回目 臨床栄養学6 循環器疾患(村上) 7回目 給食経営管理論1:栄養・食事管理(山内) 8回目 給食経営管理論2:衛生管理(山内) 9回目 給食経営管理論3:給食経営と組織(山内) 10回目 栄養教育論1:栄養教育の概念・理論的基礎(渡邊) 11回目 栄養教育論2:栄養教育マネージメントと現場での展開(渡邊) 12回目 栄養教育論3:ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育(渡邊) 13回日 公衆栄養学1:食事摂取基準(長友) 14回目 公衆栄養学2:健康日本21(長友) 15回目 公衆栄養学3:各種指針(長友) | | | | | | | |
| 授業の到達目標 | 管理栄養士国家試験に合格できる力および社会に出たときに管理栄養士として必要な知識や考え方を身につけ【知識・理解の育成】、どのような管理栄養士を目指すのかを具体的にイメージできるようになる。 【態度・志向性の育成】【汎用的技能の育成】 | | | | | | | |
| 授業時間外の学修 | 【予習】教科書等を熟読し、ノートに整理するなどして、次回の授業内容を把握しておく(1時間) 【復習】配布選択式テストに取り組み、問題文の誤りを正しい語句に直したり、関連する事項をノートに整理したりする などして番号選択の根拠を明確にしておく(1時間)。 | | | | | | | |
| 課題に対する フィードバック | 小テスト、課題等する。 | 詳は評価後、返 | 却及び解説を | 評価方法 | 各担当教員(値で評価する。 1)課題試験原2)授業態度等 | | | し、その平均 |
| テキスト | ・必要に応じて資料を配布する ・クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説(株)メディックメディア | | | | | | | |
| 参考書 | これまでに使用 | した教科書 | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | |